

平成22年度研修会内容

- 場 所 札幌市
- 時 期 平成22年12月16日(木)～17日(金)
- 参加者 19名
- 研修内容

～講演～

「独身女性農業者の将来選択と課題」



講師
北海道大学 教授
柳村 俊介 氏

・従来の女性農業者論は、農家の嫁不足、農家女性の地位向上が切り口で、農家の娘の話題は少ない。最近では若い女性達によるオシャレな農業が注目され彼女たちの感性が期待されている。農業後継者としての知識・技術の習得。女性後継者がもっと増えるように親から自分への経営継承、夫の財産分与などの課題への考え方や農業経営の法人化も含め検討してみてください。

～講演～

「女性農業者の役割」



講師
北海道指導農業士
(伊達市)
渡邊 英子 氏

・女性農業者として、家庭内や経営内で夫や家族と円満にやっていくには、協定を結ぶなり家族のルールを決めると良い。未来の夫は違う風を持ってくる人を。自分の力を2倍3倍のエネルギーに変えられるから。地域での活動、直売所、加工販売活動などから広がる世界は心豊にしてくれる。女性は、こまめに動き、継続力がある。これを活かして下さい。

～体験・実践事例報告1～



報告者
由仁町
吉本千津子 氏

・平成11年結婚。平成20年就農。農業生産法人「フェム」で農産物直売所とおにぎり屋さん「あぜっこ」を経営。
・経営内容は稲作・野菜。夫と両親の4人で役割を分担。今後は直売所の仕事を本格的に引継ぎ頑張りたい！

～体験・実践事例報告2～



報告者
中標津町
後藤めぐみ 氏

・酪農経営。平成12年就農。平成13年結婚。労働力は両親と4人。来年秋からTMRセンターが稼働。わが家も将来参入。給餌形態が変わるので、体調変化に気をつけ乳量の増産、安定経営を目指す。
・皆さんに一言、ストレスは敵！

～ワークショップ～ テーマは「今後の我が家の経営を考える」～夢をかたちに！～

○客観的に我が家の経営を考えよう○自分の夢や目標を「見える化」しよう○みんなの知恵とアイデアで「夢」や「目標」達成のための戦略を練ることをねらいに意見を出しあい、新たな発見や自己啓発に繋がった。

